

# MT510形排水流量計

本器は総流量規制に適した  
排水量の連続測定が出来ます。



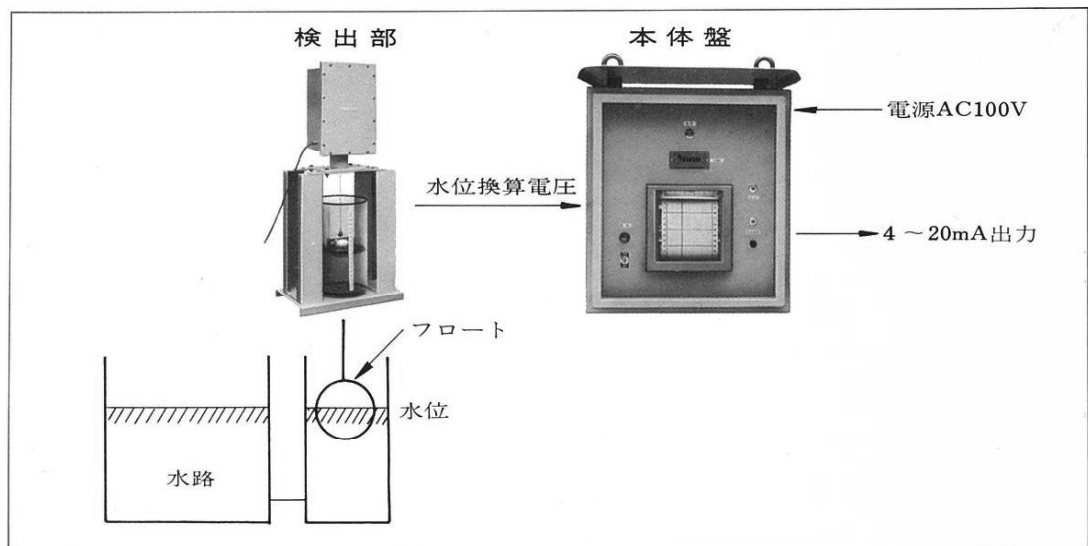
# MT510形排水流量計

## 原 理

セキ板の種類により、水位と流量との間に一定な関係がある事がわかっています。  
(→J I S B 8 3 0 2)

比の水位をフロートで直流電圧として検出し、関数演算回路で、流量に比例した電流量に換算して指示させます。本機種では、指示記録計による記録、積算カウンターによる積算量、また遠隔制御等の為の4～20mA 出力回路もついています。

## 構 成



## 標準仕様

1. 電 源 AC100V又は110V 50・60Hz 0.5A以下
2. フルスケール流量 表1により決めて下さい。  
尚水路長、水路幅の他に落水差の限度もありますので現場、立地条件をお知らせ下さい。
3. 周 囲 温 度  $-10^{\circ}\text{C} \sim +50^{\circ}\text{C}$  (水路部は氷結温度以上の事)
4. 総 合 確 度  $\pm 4\%$ 以下
5. 記録紙スピード 30mm/hr
6. 積 算 カ ウ ン タ 6桁電磁積算・手動リセット付。フルスケール流量により異なりますが、1カウント当り100ℓ又は1,000ℓ(1m<sup>3</sup>)で、最少積算カウント間隔を約1秒以上に選んで下さい。
7. 出 力 DC 4mA(流量=0)～20mA(フルスケール値)負荷600Ω以下
8. 塗 色 薄グレー(マンセン記号N7)
9. 附 属 ケ ー ブ ル
  9. 1 検出部-本体盤間 5m
  9. 2 電 源 (他端無処理) 5m
  9. 3 出力用 附属しませんが、2芯シールドを御使用下さい。
10. フ ロ ー ト 吊 紐 水位ゼロ時の水面深さを概略お知らせ下さい。

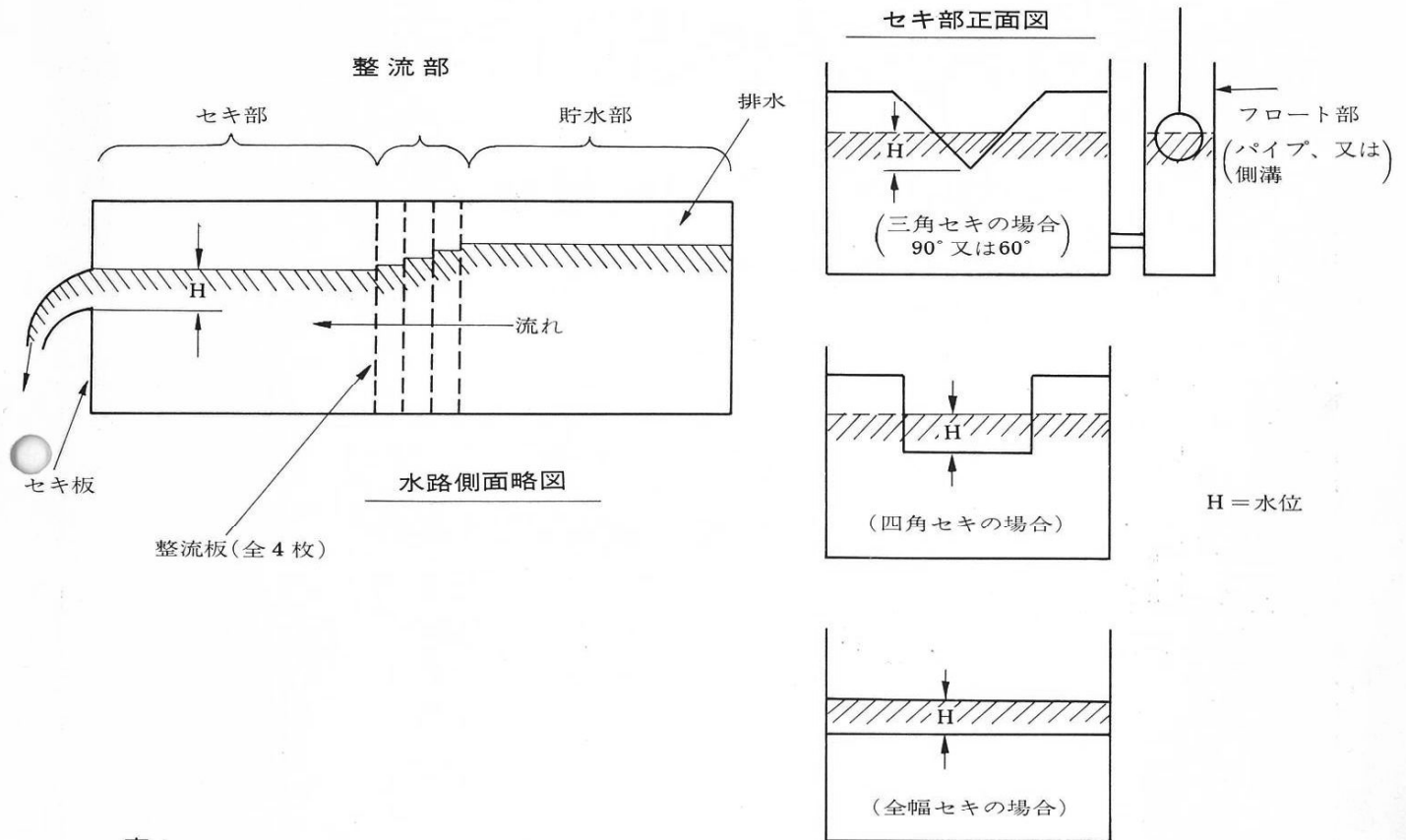


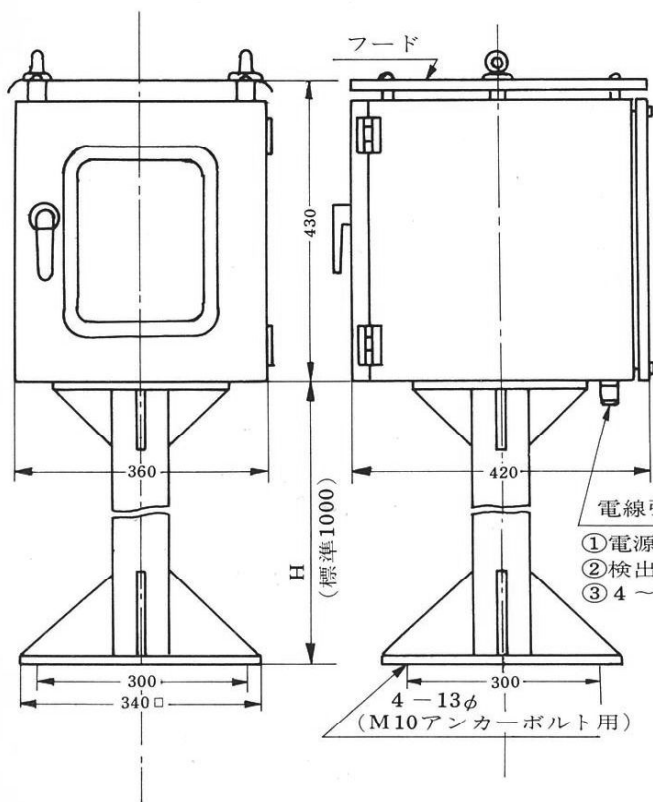
表 1

セキの形式	水路幅 m	流量有効測定範囲 m <sup>3</sup> /min (m <sup>3</sup> /hr)	水路全長 m	※ 1 m	※ 2
60° 三角	0.45	0.018~0.26 (1.08~15.6)	≧ 1.50	—	◎
90° 三角	0.6	0.11~1.5 (6.6~90)	≧ 2.20	—	◎
90° 三角	0.8	0.11~2.9 (6.6~174)	≧ 2.90	—	◎
四角	0.9	0.21~5.5 (12.6~330)	≧ 3.69	—	
四角	1.2	0.28~9.0 (16.8~540)	≧ 4.60	—	
全幅	0.6	0.36~4.0 (21.6~240)	≧ 2.70	0.15	◎
全幅	0.9	0.54~11.4 (32.4~684)	≧ 4.10	0.23	
全幅	1.2	0.72~24 (43.2~1440)	≧ 5.40	0.30	

※1. セキ板以降、同じ水路幅を保たねばならぬ距離

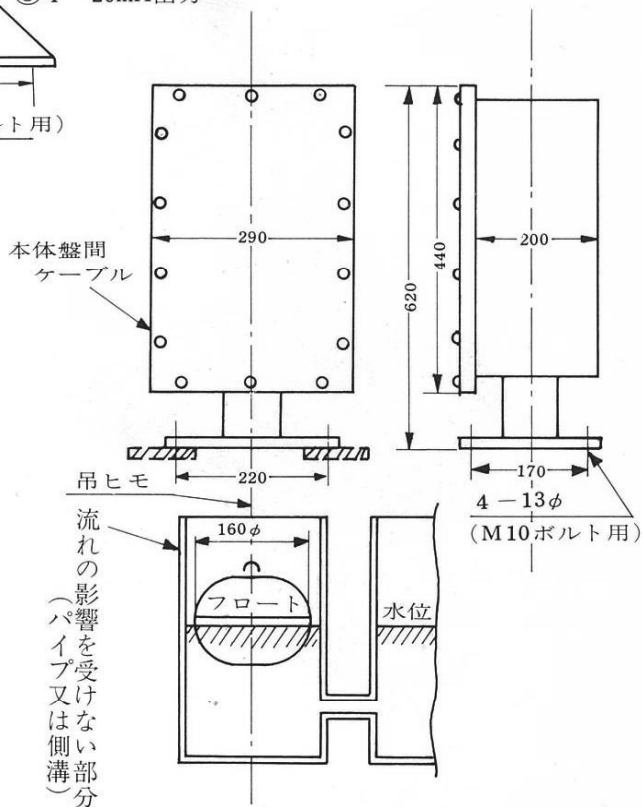
※2. ◎印のものはフロート部、整流板、セキ板等をも含め、水路をステンレス板金で作る事も出来ます。

# 外形寸法図



## 本体盤

- 電線引込口 3ヶ
- ①電源AC100V
  - ②検出部間ツナギ
  - ③4~20mA出力



## 検出部



JIS表示許可工場・公害計器製造登録工場

## 富士精密電機株式会社

本社 〒141 東京都品川区西五反田 7-20-9  
 TEL (03) 492-2602 (代)  
 鷺津工場 〒431-04 静岡県湖西市鷺津 1122-2  
 TEL (05357) 6-0093

代理店

